



2022年11月14日

各 位

会社名 株式会社 マイクロアド
代表者名 代表取締役社長 渡辺 健太郎
(コード番号：9553 東証グロース)
問合せ先 常務執行役員 コーポレート本部長 福田 裕也
(TEL.050-1753-0440)

繰延税金資産（法人税等調整額）の計上および
2022年9月期通期連結業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、繰延税金資産の計上をするとともに、2022年8月15日に公表しました2022年9月期（2021年10月1日～2022年9月30日）の通期連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が発生しましたので、下記の通りお知らせします。

記

1. 繰延税金資産（法人税等調整額）の計上

今後の業績見通し等を踏まえて繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、2022年9月期の連結決算において繰延税金資産195百万円を計上いたしました。

これに伴う法人税等調整額（△は利益）△195百万円と、その他要因を合わせ、2022年9月期における連結決算において、法人税等調整額△186百万円を計上いたしました。

2. 2022年9月期通期連結業績予想値と実績値との差異（2021年10月1日～2022年9月30日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益又は純 損失（△）	1株当たり 当期純利益又 は純損失 （△）
前回発表予想（A）	12,059	621	548	220	26円13銭
実績値（B）	12,227	626	592	496	58円95銭
増減額（B-A）	168	5	44	276	—
増減率（%）	1.4	1.0	8.1	125.6	—
（参考）前期実績 （2021年9月期）	11,671	186	153	△38	△4円73銭

3. 親会社株主に帰属する当期純利益の差異の理由

「1. 繰延税金資産（法人税等調整額）の計上」に記載の通り法人税等調整額を計上したことに加えて、税金費用が減少したことにより、親会社株主に帰属する当期純利益は前回予想から上振れる結果となりました。

以 上